

\* 三品博美栗野地区自治会会長から、地区の皆様へ

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年におきましては、コロナ禍の中で感染症対策を講じての行事ではありましたが、交流館を中心に自治会地域活動を行い、多くの方にご協力を頂き有難うございました。

2022年は寅年です。

寅年は、「厳しい冬を超え芽を出したものが成長をしていく年」と言われるそうです。

まずは、穏やかで幸せな年でありますように、そしてコロナ感染症が沈静化し、地区の皆様との和と親睦が、はかれますように、重ねて皆様方、お一人々々に多くの幸せの芽が育ち、花咲き実がなる事を願っております。



栗野地区自治会会長の御挨拶

\* おめでとうございます！ いよいよおとなの仲間入りです。



【新成人の抱負】

(地区の方々からのエール)

- ・世界に一人しかいないあなたという存在！だから楽しんで、そして大切にあなたを歩んで下さい。
- ・皆さんの晴れ姿を見るだけで、胸がいっぱいになるのは、ご両親やご家族と共に、皆の成長を近くで見守って来た地域のおじちゃんとおばちゃんも同じく、嬉しいです！おめでとう！

・自分は新成人としてお手本になれるような立派な人間になりたいです。これからも今までお世話になった地域の人達や友人、何よりも両親への感謝の気持ちを忘れずに頑張っていきたいです。 佐藤 快哉さん(栗野)

・無事に大学を卒業し、就職することです！

小野 貴裕さん(栗野)

・将来の夢の実現のため試験に合格し、社会貢献出来る様に頑張ります。 佐藤 花香さん(向川原)

・今までお世話になった方々にご恩返し出来る様、地元に貢献したいです。 橘 由衣さん(柳田)



新成人、集いの会

\* 栗野地区体育協会、卓球大会について

交流館事務局を始め、宗川由則体協会長と本部役員で、



1月の卓球大会の是非を協議しました。

結果、このコロナ禍により残念ですが、中止と決定致しました。

\* 栗野生け花クラブ

葉牡丹、枝若松、千両と梅、

アナスタシア菊の五つの

組合せが、お正月らしさを

より醸し出している作品です。

特に、仏花のイメージが定着

の菊がこの作品では、豪華さを装飾的に表現しています。



# 【お知らせ】

今年、寅年！

粟野の年男・年女をご紹介します～。



**\* 斎藤 喜代士さん(84)向川原 うた**



・我が人生は、「民謡」とともに  
楽しいとき、悲しいときも、  
嬉しいとき、辛いときも。  
そして、家族の支えが…。

寅年の私を丑年の家内が、民謡の「あいの手」  
のように「あ、うん」の呼吸で。これからも人の為・  
地域の為に出来る事を出来る限り貢献して  
いきたいと思います。

常に「感謝の心」を  
持ち続けながら～。



・敬老会、生涯学習会では、いつもお世話になっております。

**\* 宗川由則さん(71)新道**



・新年明けましておめでとう  
ございます。今年、寅年で、  
自分も六度目の寅年を迎えました。  
昨年、一昨年と新型コロナウイルス

感染防止のため、全てのスポーツ行事が延期、または  
中止になり非常に残念な年でした。

今年こそは、ソフトボールでまた全国大会に出場  
したいと思っています。また地区体協としても2年間の  
全ての行事が中止となり、皆様には迷惑をお掛け致し  
ました。今年こそはスポーツを通じて、皆様とふれあい  
たいと思っています。

**\* 須田 由美子さん(48)前塚原**



・新年あけましておめでとう  
ございます。

年をとら(寅)ない年女です。  
娘が今年、成人式を迎え、  
息子(現在高校2年生)の



部活動の追っかけも  
最後になります。  
なんだか寂しい気も  
しますが、子育てが  
一段落する年になる  
と思います。

・夫婦仲も、須田さんちのイチゴも、どちらも甘い！と評判

**\* 大橋 侑晃くん(11)向川原**



・ぼくは、新年の抱負が一つあります。

それは、色々な場所に旅行に行く事です。  
ここ数年、コロナ禍でかなえることが難しい事でした。

けれども今年こそは、旅行に行っておいしい食べ物を  
食べたり、観光を楽しみたいです。

一番行きたい場所は、沖縄県です。キレイな海で  
泳いで、大きな水族館で魚を見て、夜はソーキそばを  
食べようと思っています。コロナがおさまるといいです。

**\* 粟野地区社会福祉協議会(橋 智行会長)**

下記の方からご寄付・ご遺志を頂き、ありがとうございました。粟野地区の福祉向上に役立たせて頂き  
ます。ご冥福を心からお祈り申し上げます

令和3年10月15日 (故)加藤 和雄 様 喪主 加藤 光子 様(妻) 粟野字堀切20 行年72歳

令和4年1月5日 (故)菊池 兼夫 様 喪主 菊池 晃 様(長男) 二野袋字上通16 満94歳

**\* 伊達市市長選挙**

1月23日に告示され、1月30日(日)が伊達市  
市長選挙の投票日です。皆さん、忘れずに  
投票しましょう！

**\* 自治会から ～各大字会総会の現状報告～**

- ・粟野大字会 大字委員会にて承認(12/25) →総会中止
- ・二野袋会 役員会にて協議(1/11) →総会中止
- ・向川原大字会 書面決議にて実施 →総会中止

※ 交流館利用時間は、21時30分までとなりましたので、よろしくお願いいたします。

**\* 栗野自治会女性部から、3歳児の保護者の皆様へ**

当地区女性部では、栗野地区社会福祉協議会様のご支援を受け、毎年3歳児へ絵本のプレゼントをしています。

この事業は、幼い子供さんに本に親しんでもらう事を目的にしています。

対象者は、令和4年4月1日までに3歳になるお子さんです。

該当するお子さんの保護者の方は、下記事項を栗野地区交流館へご連絡下さい。



(締め切りは、3月5日となっております)

◎3歳児の住所

氏名(字体とふりがな)

生年月日・男女の別

保護者の氏名



・ 3歳児へ絵本プレゼント  
を致します！

**\* 「バイオマス発電所建設予定のその後は、どうなっているの？」との多くの質問に対して～**

工業団地に建設予定のバイオマス発電所については、昨年3月から(株)ログ社に求めてきた重要な説明資料(各種データの科学的根拠資料)は、未だ提示がない状態です！

・年間8万トンという大量のごみを燃料にすると的事だが、そのごみの種類別の数量、発熱量、燃料効率等々、データを明らかにしていない。

・ダイオキシン類発生、配管腐食の問題、又建築廃材を焼却時、使用されていた保存薬品に含まれる発がん成分が検出される廃材等、をきちんと分別し、数量確認は出来るのか？

・1日2400トンもの大量の地下水の取水やその排水処理、また交通面においても、専用大型トレーラーによる搬入出が1日100台が通行するとの事。それらの被害、公害等の諸問題の具体的な解決策とその根拠は？

◎上記のように、健康問題・環境問題・風評被害・子供達への影響等々、(株)ログから説明資料がなく、以前として様々な問題が解決されない状況下のままです。

それでも、現在に至っても、建設予定が中止にはなっていません！

詳しくは、梁川地域市民のくらしと命を守る会ニュース1～3号をお読み頂き、今の現状を地区の皆様全員で共有し、地元と子供達の未来を守るためその思いを一つに重ねて参りたいと思います。(梁川地域市民のくらしと命を守る会ニュース1～3号から引用)

・ 多くの地区の皆様からの  
ご質問にお答えします！

**\* 青少年育成栗野地区推進協議会**

2月15日(火)栗小校長室にて、青少年育成協議会栗野地区三品博美会長・渡邊隆會計さんから、マスクの寄贈が行われました。木村圭吾校長先生に立会い頂き、佐藤蒼空君、八巻詩乃さんが児童代表として受け取られました。「コロナに負けないで、勉強に頑張ってください。」

との三品会長の励ましに、お二人とも大きく頷いておられました。



・ 今年も栗野小に、  
マスクを寄贈。

# 【お知らせ】

◎コロナ禍の今だから、わたしの思いを地区の皆様へお伝えします！

\* 長光寺住職・茂木秀司様「コロナ禍をいかに生くべきか」



新型コロナウイルスの収束を見ぬまま二年以上の歳月が過ぎてしまい、皆様におかれましては、不安や焦燥にかられながら日々お過ごしのことと思われます。

私たちは何のために生を受け、真の幸せは何であるかを見極めていかなければならないのではと思います。禅語に「日々是好日」「飯に合うては飯を喫し、茶に合うては茶を喫す」という言葉があります。

人により感じ方は違いますが、日々の生活の中に生きがいや幸せが満ちているのです。調査機関により多少の誤差はありますが、健康寿命は男性が74才、女性が78才だそうです。人間の苦悩を四苦と言い、四苦とは「生老病死」です。最終的には病気で亡くなる方がほとんどですが、現代は「生老痴死」が四苦ではないでしょうか。従って、コロナ禍ではありながらも人とのふれあい、対話を大切に、日々の生活の中で幸せ、生きがいを感じられることを大切に暮らしていきたいものです。

\* 粟野生け花クラブ代表・岡崎幸子様

十二月末ようやく、コロナが落ち着いて来たかと一息つく間もなく、変異株のオミクロンが忍び込んで来ました。このウイルスは、前のコロナの何倍もの早さで感染拡大する為、いろいろな趣味のサークル等、何かと制限が掛り、休まざるを得ない状況になりました。私達生け花クラブも少人数のクラブですが、先生、役員で相談し、取りあえず二月は休むようにしました。今年は例年になく寒くて雪も多く、心が沈みがちな冬でしたので、春めいた花を生けて心が和む気分になりたいとも思います。各自感染予防を心掛け、一日も早い収束を願って、頑張りましょう！

自宅庭の福寿草も芽吹いて来ました。春一番の花です。先日まで雪の下に眠っていたのに！そんな新たな生命を見つけ、皆様も少しでも心が和まれますように願っております。また、先生を囲んで今まで通り楽しく交流館で学べる日が、一日も早く来ますよう、待ち望んでおります。



\* 伊達市市長選挙（後日の地区ごとの投票結果から～）

1月28日に行われた伊達市市長選挙！市内25ヶ所の投票所で行われました。

平均投票率は、53.1%、その中で、投票率が60%を超えた投票所は4ヶ所のみ！

そして、当粟野地区は東大枝に次ぐ、2番目の投票率の高さでした。

66.74%（有権者数1,726人中 投票者数1,152人）という投票率の高さに、

粟野地区の政治に対する意識の高さを、改めて数字から見て取る事が出来ました。

当日、粟野地区交流館にも750人の方々が来場され、投票されました。

・そして、この4月は、伊達市市議会議員選挙が予定されております。

私達有権者の清き一票が、市政に反映されます。

棄権をしないで、まずは粟野地区から投票率ナンバーワンを目標に

地区の活性化、伸展に向けて行動で示しましょう！



\* 柳田会から（三品博美会長）

通常総会は、中止とさせていただきます。

書面にて、町内の皆様に配布致します。尚、2月

12日に会計監査を終え、承認されました。

\* 粟野地区自治会から

第4回・自治会役員報酬等検討委員会を開催します。

2月26日（土）午後7時～・当交流館にて、各案の

最終確認協議を行います。（検討役員は7名です。）

※当交流館の市外の皆様のご利用制限を、3月6日まで延長とさせていただきます事、ご了承下さい。

\* 3月16日深夜に発生した本県沖を震源とする最大震度6強の強烈地震！

翌17日、午後2時現在で栗野地区防災会、自治会が調査集計したところでは、家屋の被害が34軒、門・塀等の損壊被害は8件でした。

この地震により被害を受けられた皆様には、心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧と皆様、ご家族のご健康をお祈りいたします。

今日(3/18)は雨模様の彼岸の入りです。あの震災から実に12回目を迎えます。

17日の早朝に中山高彰防災会長より、各支部長へ被害の調査依頼指示があり交流館に集結しました。その時点での数字が前段の被害総数です。私も地区を巡回しながら、ある墓地においては、墓石が無残に倒壊し残念の極みでした。

大震災、台風19号、去年の地震、そして今回の地震、更にコロナまん延等々、不安の日々が続いています。

これから先も余震が心配ですが、家族みんなで身の安全を第一に、もう一度、いつ発生するかわからない災害を意識して下さい。安全に絶対はありません。

地区民一体となって、この難局を乗り切っていきましょう。

交流桜のつぼみも膨らみはじめ、間もなく開花を迎えます。



中山高彰防災会長を中心に、地区の被災状況調査



\* 今年も栗小6年生が旅立ちの時を迎えました。お世話になった栗野のみなさんに、地域の宝の子供達7名がその澄んだ瞳で語ってくれました。

・栗野の栗野の良い所

ぼくが考える栗野の良い所は、二つあります。

一つ目は、人々がやさしいことです。あいさつをしたらみんなが、笑顔であいさつをしてくれるので良い人が多いと思います。

二つ目は、豊かな自然です。田畑では、おいしい果物や野菜がたくさん取れます。

この二つのことからぼくは、栗野で生活して良かったと思います。これからも良い所がいっぱいある栗野の自然や人々を大事にして、生活していこうと思います。



佐藤 蒼空 君

・栗野の栗野の良い所

自分は、栗野がとても良い地域だと思います。その理由は二つあります。

一つ目は、地域の人々がやさしいということです。朝に会うと「おはよう」と、帰りには「おかえり」と、声をかけてくれるからです。

二つ目は、すばらしい伝統があるということです。柳田龍神太鼓、向川原のしし舞い等、昔から引き継がれているものがたくさんあるからです。改めて振り返ると、栗野は良い地域だということを実感しました。



松浦 悠 君



・栗野の良いところ所



菊池 鳳聖 君

僕が思う栗野の良いところは、大きく分けて、二つあります。

一つ目は、治安が良いということです。事件も事故もなく、登下校の際に、地域の方が、「おはよう」や「おかえり」と声をかけて下さいます。



二つ目は自然が豊かなところ。空気はすんでいて、濃緑の草木が生い茂っています。こんな栗野を僕はこれからも大切にしていきたいです。

・私が思う栗野の良い所



渡邊 結菜 さん

私は、三年生の時に月館小学校から転校してきました。

引っ越ししてからずっと、栗野は住みやすい良い町だと思っています。

地域の方も、みんなやさしくしてくれて、自然豊かでとても楽しいです。

中学校に行っても、地域のみなさんや友達と仲良くして、栗野の

良さをどんどん広げていきたいと思いました。私も栗野の一員として

地域の活動にも取り組んでいくことを心がけたいです。



・私が思う栗野の良い所



菊池 綾葉 さん

私が思う栗野の良い所は、地域の方々みんなが仲良く協力している所です。登下校の時にはいつもやさしくあいさつをしていただけます。

運動会の時には、地域の方も参加してみんなで力を合わせて行います。

三世代ふれあい行事でも地域の方々参加します。

栗野はとても良いところです。自然豊かでみなさんがとてもやさしいです。栗野は私にとって大切な宝です。



・将来の夢

私の将来の夢は、ボランティア関係の仕事につくことです。

理由は、キャリア教育でお世話になった、医師の後藤あや子先生のお話を聞いて、国や地域がちがうだけで、こんなに生活がちがうのかと思ったからです。どんな国の子も、健康で幸せな生活が送れるよう手助けしたいです。



八巻 詩乃 さん

そのために私は、中学校でしっかり勉強と部活動を両立させて将来の夢をかなえるために、がんばりたいです。



・栗野の良い所



橘内 琴音 さん

私が思う栗野の良い所はみんなが優しく、思いやりがあるところです。この前、下校している時に、道路のごみをひろっている人を見かけました。私はその姿を見て、見ならいたいなあと思いました。

その他にも、困っている人がいた時、声をかけて助けている人も見かけました。私は、この行動が栗野の良い所なんだと思いました。

私も、困っている人がいたら助けたいです。



**\* 栗野地区社会福祉協議会から**

下記の皆様から、ご遺志ご寄付を頂きありがとうございました。栗野地区の福祉向上に役立たせて頂きます。

1月29日(故)高橋 長治 様	喪主 高橋 淳 様	栗野字水除10の1	満91歳
2月19日(故)佐藤 シツ子様	喪主 佐藤 幸夫 様(長男)	向川原字新田10の1	満95歳
2月25日(故)大橋 ヒデ子様	喪主 大橋 貞義 様(長男)	栗野字太宰41	満97歳



\* 3月25日(金)午後7時から自治会総会にかかる役員会で報告・審査が開催されました。  
令和3年度の各種報告と会計決算及び監査が承認され、新年度の事業計画(案)、会計  
予算(案)とスムーズな協議が行われました。そして自治会規約一部改正に則り審議の結果、



新年度自治会長には、三品博美氏が満場一致  
で推薦となり、本人もこれを受諾。平成30年度  
から、3期目へ取り組む事が決定致しました。  
尚、今年も代議員総会はコロナ禍により中止の  
旨、出席者全員で同意となりました事、この紙面  
上でも、改めてお伝え致します。

・自治会役員会を開催



先の自治会役員会におきまして三度、会長として選任・承認頂きました事、改めて  
その責任の重大さに身の引き締まる思いです。依然として終息に繋がる気配が見  
えないコロナウイルス、度重なる地震災害等々私達の生活にも不安は尽きない中、  
今まで以上に地区の皆様の声をお聞きしながら、町内会、各協力団体と連携し、  
信頼される自治会組織となれるよう、着実に事業を展開していきます。

【令和4年度 栗野地区自治会代議員(役員)】

敬称略

(自治会長)三品博美

(自治会副会長)大橋孝志・庶務担当

遠藤彰

菊池信隆

## 旅だち、そして新たな出会い！

### 【お知らせ】

お世話になった  
木村圭吾校長先生  
(退職)



・卒業式終了後、交流館に6年生全員でわざわざ挨拶に来てくれました。  
この子供達の礼を尽くす心に、交流館員も感動の涙！



佐藤みゆき校長先生(新任)

(撮影 須田義則さん)



中山 照三(てるみ)くん



齋藤 星空(せら)さん



加藤 樹稀(いつき)くん



佐藤 ひなたさん



渡邊 正梧(しょうご)くん



忠重 賢治(けんじ)くん



三品 遼氷(はるひ)さん



桃井 琴之(ことの)さん



霜山 陽向(ひなた)くん

\* 第15回栗野地区文化祭の打ち合わせ会議について



上記の会議を、出展予定団体と自治会協力団体の代表者28名に出席頂き、5月21日、大研修室にて行いました。冒頭、三品博美自治会長からの「コロナ禍による影響は予想されるが、万全の対策の上、今年度はぜひとも開催したい。」との自治会の考えを参加者全員で協議し活発な意見交換を致しました。



次回打ち合わせは、8月に決定致しました（第13回平成31年2月、開幕式(14回は中止)

・第15回文化祭について

\* 栗野生涯学習会、5月講座はグラウンドゴルフ大会でした。(5/12)

・ことぶき学級とふれあい学級生、合わせて31名が申し込まれ、当日は見事なグラウンドゴルフ日和！今年もコロナ対策を徹底しやる気満々の学級生と、今年も参加の三品博美自治会長、そして高見良典生涯学習指導員も加わり、全員で自身のベストスコアを目指しました。優勝は、八巻二男さん！準優勝は松浦キヨさん、3位は遠藤マツさんでした。



・郷土史跡巡り 文殊院と庭渡神社 (5/18)



「地元を知る事って、大切だよな！」栗野の様々な歴史、建造物の成立ち等、講座終了後、今まで以上に地元愛がふくらんだ学級生達でした。橘講師の分かりやすいお話、すばらしかったです。

橘 邦夫講師



・今年度ふれあい学級委員長をさせて頂く、後塚原の須田トキです。このコロナ禍中、まだまだ今まで通りの学習内容とはいきませんが、互いに智恵を出し合いながら、今、出来る学びを皆で楽しく共有しましょう～。



栗野生涯学習会 (活動状況)

\* ご遺志、ご寄付を栗野地区社会福祉協議会に頂き、ありがとうございました。

当地区の福祉向上に役立たせて頂きます。ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

令和4年3月21日 (故)谷津 昭 様 (喪主)長女の夫 佐藤 一之様 向川原土手内58 行年89歳

令和4年4月23日 (故)三浦 善弘 様 (喪主) 兄 三浦 康弘様 栗野作田55-1 行年62歳

令和4年5月15日 (故)小林 公子 様 (喪主) 長男 小林 正樹様 栗野堀切1-1 満81歳

(栗野地区社会福祉協議会様より)

## 【お知らせ】

\*「栗野投稿広場」に皆様からのとっておきのお話、話題を募集します～。

交流館にお越し頂く皆様から、地区に対しての建設的なご要望・ご意見、ほもちろん思わず「なるほど!」「すごい!」「えらいなあ!」等々、様々なお話を伺う機会が数多くあります。

(ご要望は、交流館として役所などの機関におつなぎし極力、皆様の思いが具現化するように努めております。)

そしてこの度、このコーナーを設けて皆様からの投稿を掲載し、今まで以上に栗野が一つになるような、

地元がより身近に感じられる色々な話題等々、ぜひ投稿をお寄せ下さい!(FAX・024-573-2261可です!)



\* 梁川地域市民のくらしと命を守る会ニュース第4号をご覧ください!

バイオマス発電問題については地元の多くの方々が、その動向に対し不安を抱えたままの現状です。今だ、当のログ社からは明確回答がなく、未解決のまま。(1日の水使用量の膨大量による周辺の水不足・毎日四十数度の温排水を側溝へ・県外ゴミの大型車の類のない交通量の多さ・近くに小学校や幼稚園があり間違いの位置設定・公害補償対策を示さず、等々) なお、4号の「田植え時に取り水出来ない」の記事内容につきましては、後日、水が流れ、田植えが無事に出来たそうです。

ログ社の井戸工事との因果関係は現状において明確ではない事を特筆致します。

\* 交流館駐車場、適正利用のお願い

先日、いつもご利用頂いている方からのご意見により、当館駐車場の消えかかっていた白線ラインが新たになりました。又、路面標示サインも引いてあります。

このサインの駐車スペースは、お身体が不自由な方、本当に必要としている方が必要な時に駐車して頂くためのものです。ご協力をお願い致します!

又、個人での長時間駐車の場合は、当館事務局にその旨を前もってお伝え下さい。無断駐車はご遠慮願います。



\* 栗野生け花クラブ(岡崎幸子会長)



(4月の作品)



(5月の作品)

4月は金波の新芽とバラ、コクルスで春の息吹を、今月は初夏の兆しを感じられるよう、丹頂アリアムの躍動感と爽やかなスカシユリとギボウシを合わせて調和を表現。月々の花に季節の移ろいゆく様が、点から線へと繋がり、鮮明な流れが見て取れる作品達

\* 今年も交流館前のチュウリップに、道行く人々が思わず足を止めて、見入っておられました! 毎年々々いつの間にか作業して下さる、佐藤栄子さんの手早さには、驚きです。正に神業、いつも四季折々の花々で交流館前が彩られている事、感謝申し上げます。

・そして、この「栗野の顔」とも言える場所の交差点付近で最近、信号無視や明らかなスピード違反等の無謀運転が時折見受けられる残念な現状何よりも子供達の大事な通学路です。安全第一は、本人の意識から!!



\* 職務への情熱が見事に大輪の花を咲かせ、瑞宝単光章を受章！

柳田にお住まいの佐藤妙子さんが、春の受章者に選ばれました。この叙勲は国や公共の為に功労された方の中から、最終的に天皇陛下の御裁可を得て発令される国からの表彰となる栄典制度です。（民間人として初めての受章者は、なんと、あの渋沢栄一さんが有名です。）

そんなすごい方のお話を伺いました。

【佐藤妙子さんのお話】 (写真右は、ご主人の正信さん)

・助産師として約四十年間、尊い命の誕生に立会い、多くの妊婦さんを支え続けられて幸せでした。

二つの命を預かる、という職務を果たすには正しい医療知識に裏付けされた自分の判断力が絶対に欠かせません。その努力と緊張感を最後まで持ち続けられたのは、「おめでとう！」と言える命の尊さ、愛おしさが膨らむ喜びの職場であり、又、母親の産みの苦しみ同様に、赤ちゃん自身も生まれ来るために頑張り抜く姿の神聖さ！「おぎゃあ〜」の産声も「苦しかったよ〜。」こんな叫びに聞こえて、「守ってあげたい！」その一心で続けて来れました。

二本松の職場から自宅に戻った直後に呼び出しが掛り、荷物を置く暇もなくそのままUターン〜。この大変さも子供達の面倒見てくれた義理の両親と、サポートしてくれた主人のおかげで乗り越えられました。特に寒い冬、夜中過ぎまで部屋を温め待っていてくれた夫の心遣いには感謝いっぱい！

この遠距離通勤が34年間続く中でも、趣味の旅行は夫婦互いにスケジュールを調整し合い、結婚以来、毎年恒例。もうすぐ全国制覇が出来そうです。息子達の大学時代には、それぞれラグビー、バレーボールに打ち込む姿を間近で見れた事も励みになりました。

現在も孫たちに会いに行った際には、観光名所へ足を向け遠出を楽しめる事も子供達に感謝しています。地域に溶け込めたのも栗小PTAを通じ、その親さん達のお人柄の良さが栗野の良さ・温かさに繋がったからでした。こうして、今まで家族と多くの皆様のおかげで頑張ってきた。

これからも後進の指導とともに、この地域で何でも語り合ってお役に立てるような医療の仕事に携わりたいと思っています。私のモットーである「探求すること」に人生の意義を見出し、邁進してまいります。 真にありがとうございました。 (栗野投稿広場より・柳田編)



・おめでとうございませす！春の叙勲に佐藤妙子さん！！（柳田）

\* いつもの集会所を飛び出して同じ仲間たちと交流館で！



・34名が今日ものびのび、楽しく運動して筋力アップ！（6/2）

・合同元気づくり体操

# 【お知らせ】

6月の粟野生け花クラブの作品



## \* ふれあい学級、パークゴルフにチャレンジ！(6/15)



(初心者の会員さんも、開始前は緊張気味！)



(加藤育正オーナーの開始前のレクチャー、巧みな話術に、皆さん、大受けでした！)



(高見指導員、須田トキ委員長、八巻局長の始球式)

・実際に打ってみると球がまっすぐに行かない、起伏に富んだ地形で右へ左へと15名がそれぞれに試行錯誤。体力と同時に頭脳も使い、増々自然の中で、健康増進！

重ねて、日常生活では味わえない高揚感を得て、終了時間ギリギリまで、夢中でチャレンジしたふれあい学級生達でした。(万歩計も5千歩近くに！)

## \* 第7回 粟野地区自治会長杯グラウンドゴルフ大会・開催決定！

・今年度もコロナ対策に万全を期し、下記の日程で開催致します！  
粟野在住の方であれば、どなたでも参加頂けます。(参加費は無料)

参加希望の方は、下記の日程をご覧の上、お申し込み下さい。

日時 7月17日(日) ・予備日は、18日です。

開始時刻 午前9時～

場所 粟小グラウンド

◎お申し込みは、粟野地区交流館(024-573-2261)電話かFAXで早めにお問い合わせ致します。



## \* 令和4年度の市民健(検)診、早めに予約を！

集団検診・施設検診・婦人科バス検診、全てに予約が必要です。予約しないと、

受診できないのでご注意ください！！

市民健(検)診パンフレットをよく見て下さいね！



## \* ウクライナ支援コンサート「ウクライナに平和を！」

・伊達市国際交流協会が主催する、「ウクライナの歌姫」ナターシャ・グジーのコンサートが7月10日に行われます。

今回の戦争に対し多くの人々が一日も早い終息を願い、そして避難民に少しでも何かを、と支援に心が向きます。

(相手と握手したいなら自分から手を出さないと握手出来ない！とよく言われる通りですよ)そして今回、その出づらい自分からの手を人道支援のためにと、コンサートへ行かれるのは、中通り北サロンの皆様です！

## \* 粟野西長生会の美化活動(粟野投稿広場・向川原)

粟野地区の西の玄関口、大字向川原の通称、「桜土手花壇」に佐藤明夫会長ら22人が、サルビアやマリーゴールド等、苗980本を植えました。

毎年恒例の美化運動ですが、向川原大字会からの委託を受け行われていて、地域住民や道行くドライバーの目を楽しませてくれています。その手入れも会員さん達が交替で行っています。又、同時に向川原会館前の花壇の花植え、除草作業も行われました。



・5月号のお詫び 須田トキさん(粟野ふれあい学級委員長)の町内は前塚原でした。お詫びして訂正致します。